

# 幼稚園はたいせつである

マネット・スウェット



ゲインズウィルの、フロリダ大学、P・K・ヤング実験学校の幼稚園児は、両親に評価報告をしている。筆者は、「子供の教育」誌の編集委員であり、幼稚園の現職教師である。

私は三千人のグループの子どもたちに向かっていた。

「あした、来年少園してくるようになって何人かのお友だちが幼稚園に来ます。」

ゲインズウィルのどの学校にも幼稚園があるので、私たちはしあわせですね。

他のまちでは、幼稚園に行くことのできない幾人かの子どもたちがあります。

また、幼稚園はそんなにたいせつでないと思っている人たちもいるそうです。

私は、あなたたちがこの質問に対して、他の誰よりもよく答えることができると思います。なぜなら、あなたたちは幼稚園に一

年間来ていたのですから。

この質問について考えてみてください。幼稚園はたいせつでしょうか。もしそうなら、どうしてでしょうか？」

次の答えは、これ以上の質問をしないで、ひとりひとりの子どもたちによって得られたものである。

幼稚園へ行くと、いろいろなことを教えてもらえます。私は、幼稚園に行くと、一年生になっても困らないと思います。

ハイ！本のおはなしや、読み方、書き方、かぞえ方などについて教えてもらいました。また大昔に、ほら穴に住んでいた人たちがどのようにして自分たちの羊を数えたかなどについてならい

ました。

私たちは、小川であそんだり、よじ登るときに注意することについて教えてもらいました。また体育館でバスケットボールや、そのほかたくさんゲームなども教えてもらいました。

幼稚園はとてみたいせつなところです。私たちは消防署へ行つて、ごはんの時でも警報器がなったら、サッと棒をすべりおりのを見ることができるようからです。私たちは、本でいろいろな種類の消防車について「よみました」

消防夫さんたちが、本当に火を消すしごとをしているところを映画でみました。ホースのことを「スバゲティ」と呼んでいるというおもしろいこともきました。私たちは、スモークキーペアで火事の規則をならい、どんなものが燃えやすいか、どんなものが燃えにくいかなどを覚えてもらいました。

私たちは、どのようにするか、どんなことをしなければいけないか、また自分のことは自分でするということについてならいまして。

幼稚園は行ったほうがいいと思います。なぜって、私たちはとても大きいつみきの家をつくって「グッダー」という遊びもしましたから。

私たちは、いろいろな家をつくりました。また本を借りたときは、大切にしなければいけないこと、約束の時間に返すことをな

らいました。また私たちは、上手に登るにはどうしたらよいかなど、たいせつなことをたくさん教えてもらいました。

ぼくは、かなづちを使うことが上手になったよ。船や飛行機やスクーターをつくって、色もぬったんだよ。

幼稚園はやっばりたいせつだと思えます。たくさん新しい詩やお話や言葉を教えてもらえるからです。また考えることや、することをならいます。

幼稚園だったら、自分でレコードをかけることができるし、ピアノだって弾けるんですもの。ピアノとオートハープに合わせて歌ってみるのもとても楽しいわよ。

私は、イーゼルの上に線をひいたり、糊ではったり、色をぬったりすることが好きです。ソープペインティングや、粘土あそびもおもしろいです。

私は、わりあい上手に数えられるようになったのよ。

私は砂や紙や糸巻や木などで、いろいろなものを作りました。

幼稚園はたいせつだと思えます。なぜなら、かたづけることを教えてもらえるからです。自分ひとりでかたづけるよりも、みんなで助け合ってするとずっと早くできます。先生も私たちといっしょにして下さいます。

私たちは、幼稚園で誕生会をいたします。そして大切なことをするときには、委員会で話し合います。

ハイ！ 私たちの委員会は、大事なことをたくさん考えてしました。私たちは、パーティに来てくれるお母さんやお父さんやおばあさんたちのために、クリスマスケーキや、ジュースをつくりました。また飾りつけも全部しました。

それだけじゃなくて、私たちはバナナパンや、ゼリーや、フリーズをまわしてあのおいしいイチゴ・アイスクリームも作ったのよ。またしましよよ。

私たちは、お手伝いのしかたを教えてくださいました。

私たちは、みんなが幼稚園にもって来たものについて、いろいろ教えてもらいました。

幼稚園へ来てよかったと思います。だってお友だちがたくさんいるんですもの。はじめの日、私の知っているのはアンだけだったんですよ。みてごらんなさい。今だったらこんなにたくさんのお友だちがいるのですもの。

私たちは、英語を話すことのできないサンジブともお友だちになることができました。私たちは、サンジブがたくさんのお友だちを覚えるお手伝いをしました。

そして私たちは、サンジブが住んでいたインドのことについて話をききました。サンジブのお母さんが着ていた美しいきものがサリーだということもききました。

私たちのところへ来た女の子と女子大の先生から日本のことを

いろいろききました。ABCを使わないで私の名前が書けたのでびっくりしました。

私たちは、私たちのクローバーうさぎについて世話をすることになりました。お母さんうさぎが子うさぎのために、あたたかい巣を作ってやることも教えてくださいました。私たちは、小さいクローバーにスポイトで餌をやったけれど死んでしまいました。それで私たちは悲しい思いをしました。

私たちはたくさんゲームをしてあそびました。ゲーム遊びをするときには、いろいろな約束を守らなければいけないということも教えてくださいました。

ぼくたちは兵隊さんのことや汽車のことも教えてくださいました。私たちは、ジュースをのんだり、マットの上でお休みしたりしたのよ。からだが丈夫になるんだって。

私はこんなにたくさんしたことならったよ。数字や、レコードや、歌や、科学や、うみがめや、小鳥など、それからお友だちと仲よくあそぶこともよ。

私はたくさんのお友だちのことが書けるようになったし、新しい言葉もわかるようになったわ。

ぼくは図書館へ行くのが大好き。どんな本でも自分でとってみることができんだから。

ぼくはレゴでいろんなものを作ってあそんだよ。ぼくはお父さ

んのように建築士になりたいな。それとも絵を描く人になろうかな。もしかしたら両方になるかもわからない。

私が教えてもらった中で一番むずかしいと思ったことは、くつ下やくつのはき方です。ひもを結ぶのは今でもむずかしいですね。幼稚園はよいところです。私ที่บ้านで遊びたいと思ったおもちゃを借りることができるからです。はじめのうちは書いて借りていただけ、今は書かなくても借りることができます。

私はものを大切にしたり、動物や人々のお世話をすることをなりました。

ぼくは安全ということが解ったから気をつけたいと思います。よ。でも、まだ他にも大切なことがあります。

もし幼稚園に行けなかったら、一日中テレビをみていてつかれてしまったりしたら、外に出られなくなってしまうね。そうしたら、お天気の良い日の気持のいいことなどわからないでしょ

## レ デ イ ネ ス と は

うね」

メリーランド州立大学のジュームス・ハイムは、国際幼年教育協会での講演の中で、よい幼稚園のカリキュラムは、大学のカリキュラムと同じ幅広いものであるといっている。

フロリダ州立大学の学校案内をみると、建築学、芸術、生物学、市政学、地理学、歴史学、衛生、人文科学、語学、文学、法学、論理学、数学、音楽、体育、その他のコースがある。これらの分野のすべては、ここにあげた子どもたちの報告の中に示されている。

これらの子どもたちは、幼稚園におけるこの一年間をよいものだったと感じている。彼らは安心して一年生に進級するであろう。なぜなら、学ぶということはおもしろく、また、たいせつであることを知っているからである。

〈大阪キリスト教短期大学・大橋祈恵子訳〉

## エ ソ ル イ ー ズ ・ カ ー ペ ン タ ー